認証取得　ISO 9001　ISO 14001　OHSAS 18001

ASAHI/NOVEX

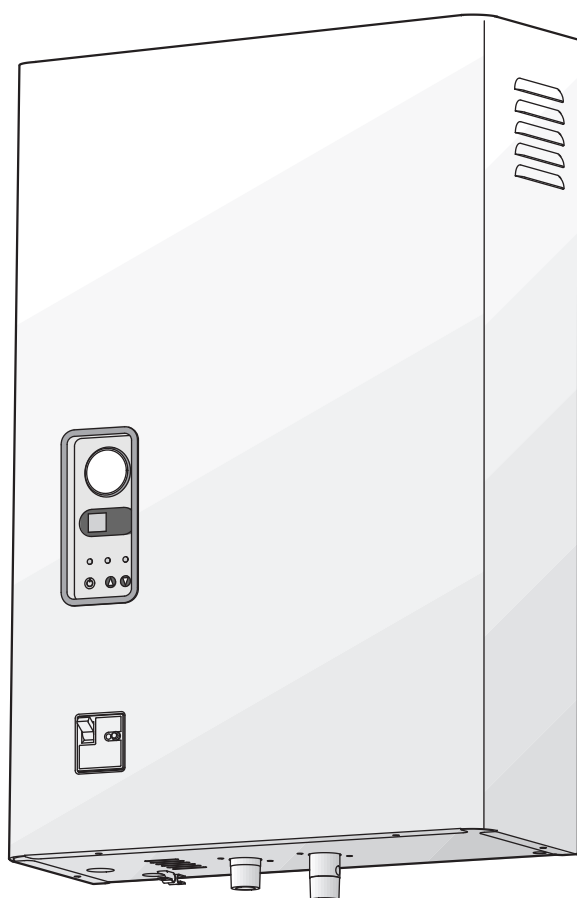
電気温水暖房ボイラー

Electric Boiler

いいーほっと

取扱説明書 保証書付

【型名】

EH－901（9kW 標準タイプ）
EH－601（6kW 標準タイプ）

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
- 保証書には必ずお買上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書(保証書付)は工事説明書と共に大切に保管してください。

もくじ

安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、次のような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を良く理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

区分	内容
⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性、物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示操作方法

感電注意	指示に従う	禁止	接触禁止	分解禁止	アース線接続

⚠ 警 告

分解や改造をしないでください

分解禁止

感電や発火、異常動作によりけがをすることがあります。

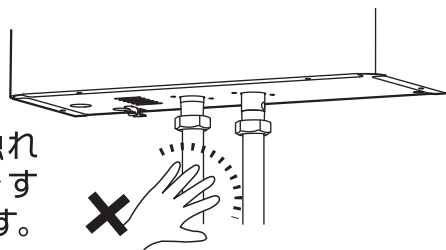
アース工事を確認する

アース工事

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

やけどに注意

やけど注意

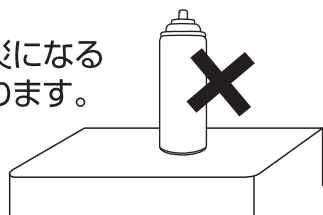
配管部分に触れるとやけどをすることがあります。

漏電ブレーカの動作を確認する

動作確認

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

近くにガス類や引火物を置かない

禁止

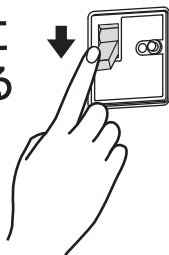
発火・火災になることがあります。

運転・温度設定操作、漏電ブレーカ以外の操作禁止

禁止

感電注意

通電中に触れた場合、感電することがあります。

異常時は漏電ブレーカを「OFF」にし、お買い上げの販売店に連絡する

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

専門業者による定期点検（有料）を行ってください

使用環境によっては、製品の劣化が早まり、万一の場合、発火する恐れがあります。

注意

本体にぶら下がらないでください

禁止

機器の脱落や故障につながることがあります。

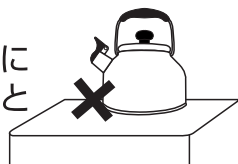
濡れた手で操作をしないでください

禁止

感電や故障につながることがあります。

本体の上に物を置かないでください

禁止

感電や故障につながることがあります。

本体内部に物を入れないでください

禁止

火災や感電、故障の原因になります。

低温やけどに注意してください

パネルヒータなどに体の同じ場所を当てていると低温やけどになることがあります。

電源プラグは確実に差し込んでください

事故につながることがあります。

循環水（不凍液）は2～3年に1度のサイクルで交換してください

交換しない場合、凍結防止効果、および防錆効果がなくなり機器が破損することがあります。

使用しない場合でも配管バルブは閉じない

バルブを閉めた場合、温度変化で循環水が膨張して配管が破裂することがあります。

長時間使用しないときは、電源プラグを抜き、漏電ブレーカを「OFF」にしてください

事故につながることがあります。

お願い

長期間使用しない場合でも循環水を排水しないでください

排水した場合、タンク内部が空気にふれるため錆が発生します。
循環水の交換や廃棄するときを除いて排水しないでください。

本体のお手入れにはシンナーなどの化学薬品は使用しないでください

変色や、変形することがあります。

各部のなまえ

本体外観・構造

キャビネット

操作部

漏電ブレーカ

往き管継手
R3/4

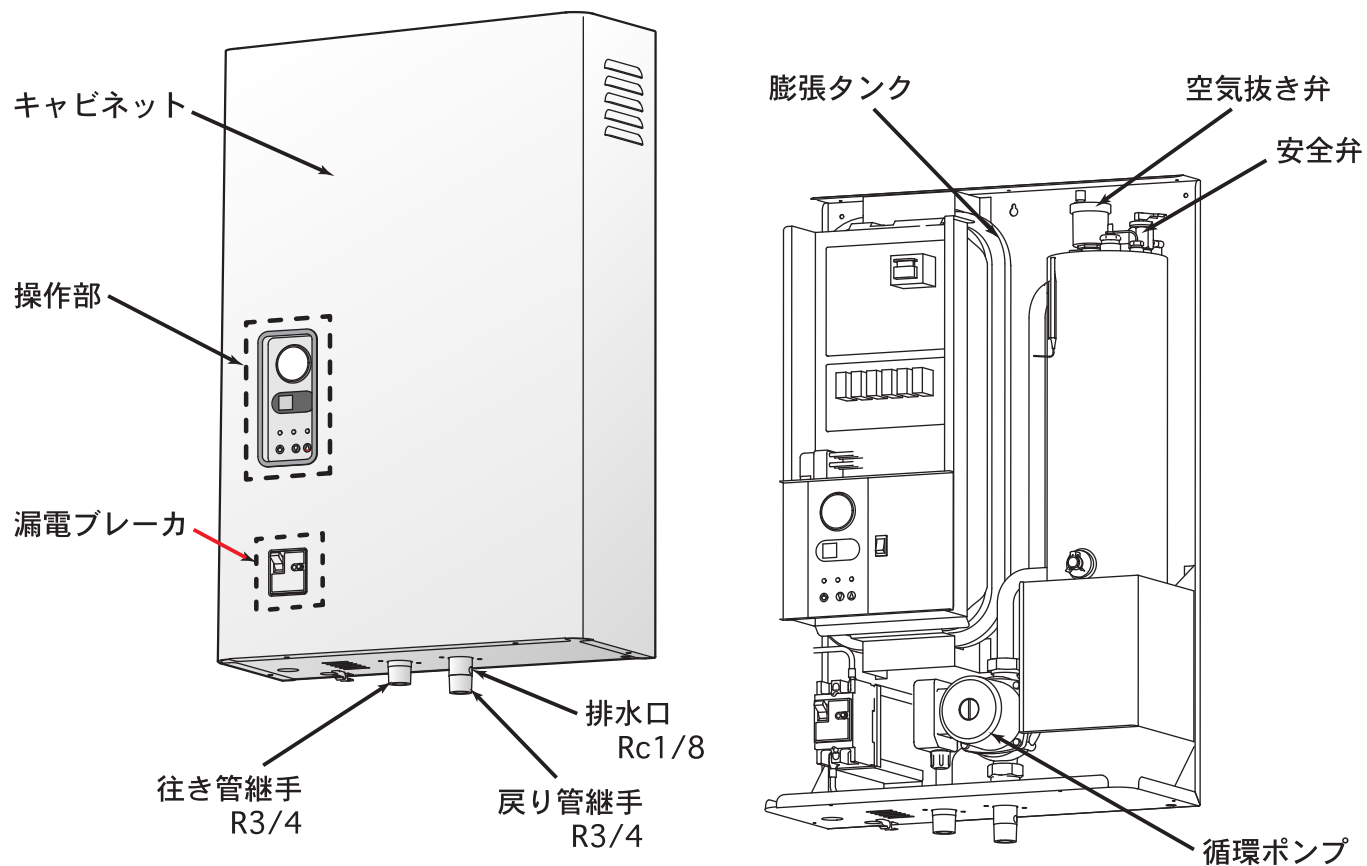
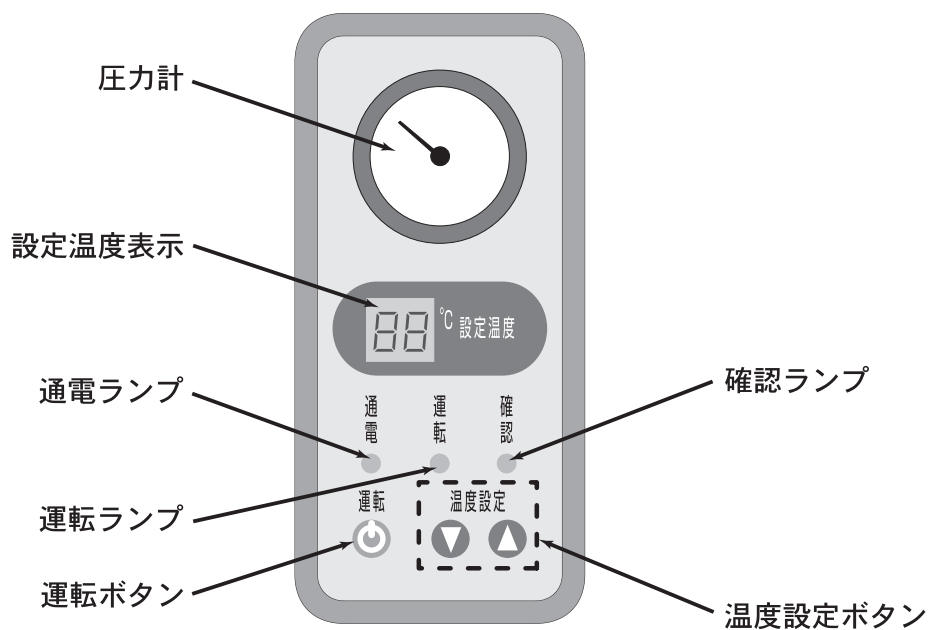
戻り管継手
R3/4

排水口
Rc1/8

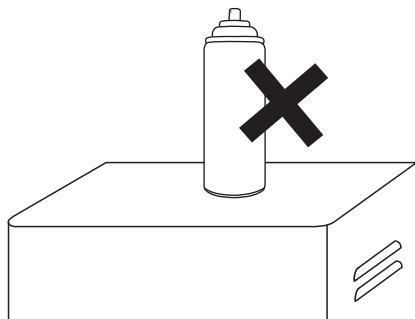
膨張タンク

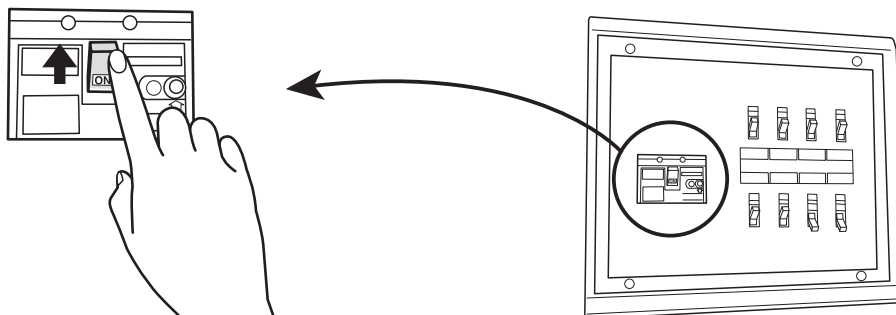
空気抜き弁

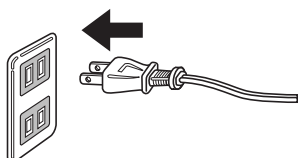
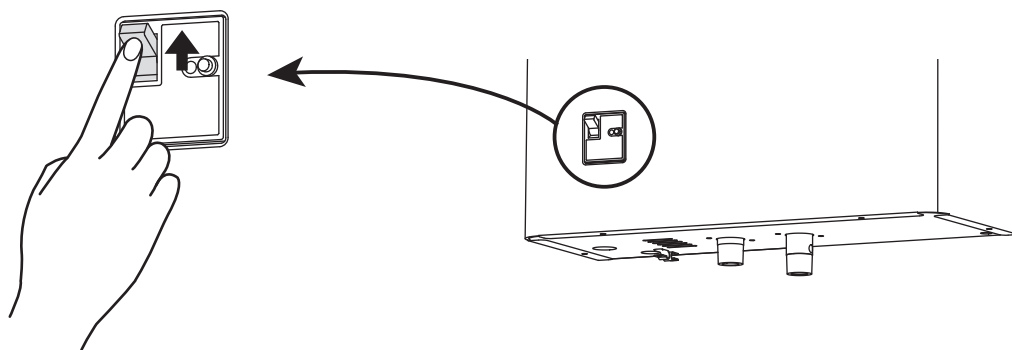
安全弁

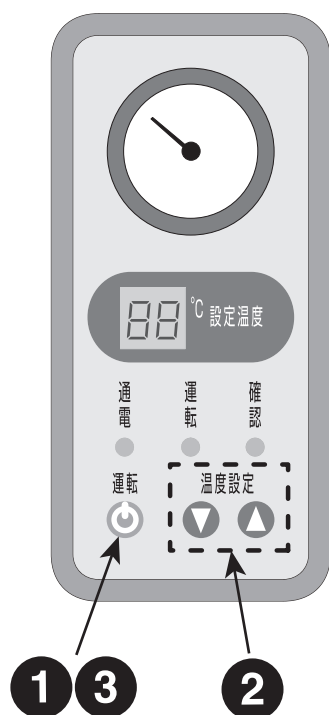
循環ポンプ

操作部

準備・シーズンはじめ

1. 本体、配管に循環水の漏れがない事を確認します。

2. ボイラの周囲に引火物がないか、または上部に物が置かれていないか確認します。

3. 配管のバルブが「開」になっていることを確認します。

4. 分電盤内の漏電ブレーカを「ON」にします。

※実際の配列と異なる場合があります。

5. 本体のコンセントプラグをコンセントに差し込みます。

6. 本体の漏電ブレーカを「ON」にします。

7. 「通電ランプ」が点灯することを確認してください。
※「通電ランプ」が点灯しない場合、「融雪用電力」利用により電力が一時的に
遮断されている可能性があります。

使用方法

1 運転開始

- 「運転ランプ」が点灯し、循環ポンプが運転します。
- ヒーターに通電します。
- 設定温度になるよう、ヒーターの通電を制御します。

2 温度調節をします

- 「温度設定ボタン」を押して、お好みの温度に設定します。
- 設定温度を上げるときは▲ボタンを押します。
  下げるときは▼ボタンを押します。
  ボタンを押し続けると、連続して設定温度が変化します。

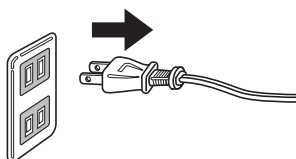
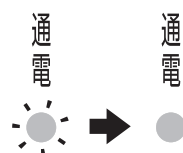
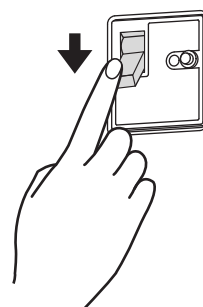
3 運転停止

- 「運転ランプ」が消灯し、運転を停止します。

※ 配管内の圧力は0.98bar（0.1MPa）以内が目安です。「圧力計」の表示が0.98bar（0.1MPa）を大きく超える場合はご使用を中止し、工事店または販売店にご連絡ください。

シーズン終わり

1 本体の漏電ブレーカを「OFF」にする。

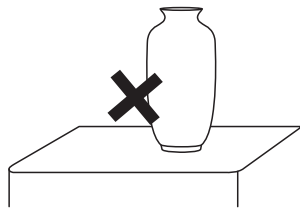
2 コンセントプラグをコンセントから抜きます。

3 「通電ランプ」が消灯していることを確認します。

※ 長期間使用しない場合でも、配管バルブは閉じないでください。

使用上の注意

●パネルヒーター等をご使用の場合、表面温度にご注意ください

・パネルヒーター等の表面の温度により低温やけどの恐れがありますのでご注意ください。
・床暖房の場合、カーペットなどがはがれていると、床面に触れた時にやけどをする場合がありますのでご注意ください。

●本体の周囲をご確認ください

・本体の周囲に可燃物や引火物を置かないでください。
・本体上部に花びんなど水のかかる恐れのあるものを置かないでください。

●落雷のとき

落雷が接近したときには落雷の影響で故障する恐れがありますので、運転を停止し、漏電ブレーカを「OFF」にしてください。

●循環水（不凍液）の交換

循環水は2～3年に1度のサイクルで交換してください。

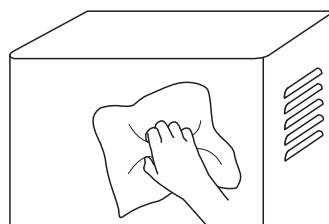
●長期間使用しないとき

長期間使用しないときは漏電ブレーカを「OFF」にしてください。

日常のお手入れ

機器本体

定期的

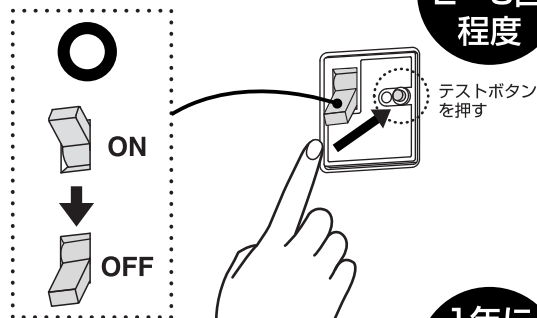
本体の表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。
※ベンジンやシンナーなどの化学薬品やアルコールは使用しないでください。変形や変色の原因になります。

漏電ブレーカの動作点検

1年に2～3回程度

漏電ブレーカの点検は、200V通電時に行ってください。

1 漏電ブレーカのテストボタンを押す
電源レバーが「ON」→「OFF」になれば正常です。

2 電源レバーを「ON」にもどす

○
ON
OFF
テストボタンを押す

本体、配管からの漏水点検

1年に2～3回程度

本体からの水漏れ、配管の保温材破損や配管からの水漏れがないことを確認します。
水漏れが生じている場合には、工事店にご連絡ください。
※本体から水漏れが生じている場合には、分電盤内の漏電ブレーカを「OFF」にして工事店へご連絡ください。

定期点検（有料）

使用環境によっては、製品の劣化が早まり、万一の場合、発火する恐れがありますので、3～4年に1度定期点検（有料）を行ってください。
定期点検については、工事店または販売店へご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

故障かな？と思ったら

あたたまらない

ランプ			表示	原因	処置方法
通電	運転	確認			
点灯	消灯	消灯	88 消灯	**停止状態になっている。**	「運転ボタン」を押してください
消灯	消灯	消灯		**停止中に「融雪用電力」利用により一時的に電力が遮断されている。**	「運転ボタン」を押し、「運転ランプ」が点灯することを確認し、通電をお待ちください。
消灯	消灯	消灯		**分電盤、または本体の漏電ブレーカが「OFF」になっている。**	漏電ブレーカを「ON」にしてください。2度3度と「OFF」になる場合には「OFF」のまま工事店へご連絡ください。
消灯	点灯	消灯	20～80 温度表示	**運転中に「融雪用電力」利用により一時的に電力が遮断されている。**	通電をお待ちください。
点灯	点灯	消灯		**設定温度が低い。**	設定温度を上げてください。※1
点灯	点灯	消灯		**循環ポンプが動いていない 配管内に空気がたまっている。**	工事店へご連絡ください。
点灯	点灯	消灯		**回路内のバルブが閉じている。**	工事店へご確認ください。

※1 パネルヒーター等をご使用の場合、むやみに設定温度を高くすると低温やけどになる恐れがありますので、P6「使用上の注意」をお読みください。

エラー表示された場合

ランプ			表示	原因	処置方法
通電	運転	確認			
点灯	点灯	点滅	E1	**温度検知装置異常**	漏電ブレーカを「OFF」にして工事店へご連絡ください。
点灯	点灯	点滅	E2	**通信エラー**	
点灯	点灯	点滅	E3	**循環水過熱異常**	
点灯	点灯	点滅	E4	**循環水不足**	
点灯	点灯	点滅	E8	**電力設定コネクター異常**	

保証・アフターサービス

サービスを依頼されるとき

異常のある時は販売店または工事店へご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
型　式　名	
製 造 番 号	
お 買 上 げ 日	
異 常 の 状 況	
ご　住　所 ご　氏　名 電 話 番 号	
訪問ご希望日	

※ 型式名、製造番号は本体正面の銘板に書いてあります。

保証について

取扱説明書の最終頁に保証書がついています。必ず必要事項が記入されていることを確認してください。
保証の内容をよくお読みになった後は、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

仕様

■ 9kW標準タイプ

品名		電気温水暖房ボイラー			
型式		EH−901			
電気用品の区分		その他の採暖用電熱器具			
定格	制御部	単相100V　50/60Hz			
		9W / 9W	8W / 8W	8W / 8W	7W / 7W
	ヒーター・ポンプ	単相200V　50/60Hz			
		9.3kW / 9.3kW	8.3kW / 8.3kW	7.3kW / 7.3kW	6.3kW / 6.3kW
最大暖房出力		9.2kW / 9.2kW	8.2kW / 8.2kW	7.2kW / 7.2kW	6.2kW / 6.2kW
保有水量		6.0L			
システム最大水量		60L			
最高使用圧力		0.1MPa (0.98bar)			
外形寸法		W490mm × D200mm × H750mm			
質量		29kg			
接続口		往き、戻り：R3/4　排水口：Rc1/8			
安全装置		漏電ブレーカ(60A)　過昇防止装置(89℃) 水位検出装置（電極式）　空気抜き弁　安全弁			
付属品		壁面取付用ビス、取扱説明書、工事説明書			

■ 6kW標準タイプ

品名		電気温水暖房ボイラー			
型式		EH−601			
電気用品の区分		その他の採暖用電熱器具			
定格	制御部	単相100V　50/60Hz			
		7W / 7W	7W / 7W	6W / 6W	5W / 5W
	ヒーター・ポンプ	単相200V　50/60Hz			
		6.3kW / 6.3kW	5.3kW / 5.3kW	4.3kW / 4.3kW	3.3kW / 3.3kW
最大暖房出力		6.2kW / 6.2kW	5.2kW / 5.2kW	4.2kW / 4.2kW	3.2kW / 3.2kW
保有水量		6.0L			
システム最大水量		60L			
最高使用圧力		0.1MPa (0.98bar)			
外形寸法		W490mm × D200mm × H750mm			
質量		29kg			
接続口		往き、戻り：R3/4　排水口：Rc1/8			
安全装置		漏電ブレーカ(40A)　過昇防止装置(89℃) 水位検出装置（電極式）　空気抜き弁　安全弁			
付属品		壁面取付用ビス、取扱説明書、工事説明書			

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げ日から下記保証期間中故障が発生した場合には、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または弊社窓口に修理をご依頼ください。

見本

お客様	ご芳名	
	ご住所	
販売店	店名	
	住所	
	電話番号	

型式	EH－901 EH－601
[illegible]	３年
[illegible]	年　　月　　日
保証対象部分	電気ボイラ本体に限る

＜保証規定＞

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または弊社窓口が無料修理致します。
2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3.ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店へご相談ください。
4.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（１）取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（２）お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下などによる故障及び損傷。
（３）火災、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電圧、異常電磁波、ねずみ、鳥、くも、昆虫類等の侵入及びその他天災、地変による故障及び損傷。
（４）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
（５）工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
（６）機器に表示してある以外の使用電源（電圧・周波数）でご使用になった場合。
（７）温泉水、井戸水等水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
（８）本書のご提示がない場合。
（９）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6.本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社窓口にお問い合わせください。

故障・修理などのご相談はこちらへ

お客様相談窓口

TEL 0120-111-883

認証取得　ISO 9001　ISO 14001 OHSAS 18001　　http://www.asahi-grp.co.jp/

住環機器事業部

0049-02